

令和2年度 第5回経営協議会議事要録

日 時：令和3年 1月26日（火） 14：00～15：40

場 所：オンライン会議（Teams）

出席者：太田学長，尾崎委員，川上委員，種田委員，辻山委員，外山委員，沼田委員，藤川委員，
渡邊委員，久留主理事，佐川理事，山岸理事，鳥羽田理事，菊池理事，内田人文社会科学
部長，荒川教育学部長，田内理学部長，増澤工学部長，戸嶋農学部長

欠席者：小野寺委員，菅原委員，比留川委員，森田委員

議 題：

審議事項

- 1 第3期中期目標・中期計画の変更について
- 2 役員給与規程及び教職員賃金規程の一部改正について（概要）
- 3 令和2年度茨城大学第二次補正予算（案）について
- 4 令和3年度茨城大学予算編成方針（案）について
- 5 国立大学法人茨城大学資金管理規程の一部改正について

討議事項

- 1 「イバダイ・ビジョン2030（素案）」について

報告事項

- 1 ガバナンス・コードの適合状況等の報告について
- 2 令和元年度に係る業務の実績に関する評価の結果について

議 事 概 要

I 審議事項

- 1 第3期中期目標・中期計画の変更について

太田学長から，第3期中期目標・中期計画の変更について，資料1に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで，佐川理事（大学戦略・IR室長）から説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

- 2 役員給与規程及び教職員賃金規程の一部改正について（概要）

太田学長から，役員給与規程及び教職員賃金規程の一部改正について，資料2に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで，糸賀人事労務課長補佐から説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

- 3 令和2年度茨城大学第二次補正予算（案）について

太田学長から，令和2年度茨城大学第二次補正予算（案）について，資料3に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで，落合財務課長から説明があり，審議の結果，提案のとおり了承された。

4 令和3年度茨城大学予算編成方針（案）について

太田学長から、令和3年度茨城大学予算編成方針（案）について、資料4に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、落合財務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

5 国立大学法人茨城大学資金管理規程の一部改正について

太田学長から、国立大学法人茨城大学資金管理規程の一部改正について、資料5に基づき審議願いたい旨の提案があった。次いで、落合財務課長から説明があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

II 討議事項

1 「イバダイ・ビジョン2030（素案）」について

太田学長から、「イバダイ・ビジョン2030（素案）」について、資料6に基づき討議願いたい旨の提案があった。次いで、佐川理事（大学戦略・IR室長）から詳細について説明があった。

【主な意見】

- ・2030年に茨城大学が目指す姿を端的に表す一文があるとよい。それを4つのビジョンが支えるという構図にすると、インパクトがあってわかりやすいのではないか。
- ・2030年に向けた10年間のビジョンということだが、計画を練ってから1年で状況が劇的に変化することもあるので、当初のビジョンを定期的に見直し、ローリングしながら遂行していただきたい。
- ・今後10年間、世界的に地球の環境問題がクローズアップされると思われる。茨城大学もそのような問題にエネルギーをもって対応していくという姿勢を示すとよいのではないか。次の時代を生きる中高生等にとっても、重要な関心事項になると思う。
- ・県内の中高生、大学生と何らかの恒常的な連携や共同作業等を率先しておこなうことで、地元根付いた魅力ある大学になるのではないか。
- ・茨城大学は地域との関わりが密接で、地域貢献にも重要な役割を果たしている。大学のブランディングにも関係するが、茨城大学と地域社会との関わり方についてもひとつ項目を設けてもよいのではないか。
- ・アクション8において、留学生や外国人研究者との交流による多文化共生について触れられている。茨城県の人口の約2%を外国籍の方が占めていることを考慮すると、教育や研究だけでなく、地域の中でも多文化共生を目指すというよいのではないか。アクション7においても多文化共生についての具体的な内容を盛り込むとよいのではないか。
- ・具体的なアクションの中で、これから取り組むことや「こうありたい」という姿について、それらを実現するために重要になるのは強固な経営基盤の確立だと思う。ビジョン4については、達成可能なものを主に盛り込むとよいのではないか。

III 報告事項

1 ガバナンス・コードの適合状況等の報告について

安達総務課長から、ガバナンス・コードの適合状況等の報告について、資料7に基づき報告があった。

- 2 令和元年度に係る業務の実績に関する評価の結果について
佐川理事（大学戦略・IR室長）から、令和元年度に係る業務の実績に関する評価の結果について、資料8に基づき報告があった。

IV その他

- 1 全体を通じた経営協議会委員からの意見
特になし
- 2 監事からの意見
 - ・期末勤勉手当について、支給対象外となる教職員に対しても配慮していただきたい。
 - ・コロナ禍における各種取組や感染症への対応等、ぜひ本学の事例等を学外委員の皆様にもご紹介いただきたい。
- 3 次回経営協議会開催日
太田学長から、3月を予定しており、後日日程調整を行う旨、確認があった。